

事務連絡
平成 21 年 12 月 25 日

各部局等の事務(部)長 殿

企画部情報企画課長
深 見 清 治

コンピュータソフトウェアライセンスの適正な管理の徹底について

このことについてはすでに文書（平成 21 年 12 月 4 日付け海大企第 25 号）により、依頼しているところであります。

このたび、別添の通り、学部学生・大学院生・聴講生等（以下「学生」と呼びます）向けに周知文書を発出したしました。

つきましては、学生にこのことについて掲示等での周知をお願いするとともに、教員の方々におかれましても学生へ私物 PC 等の台帳を提出するよう周知をお願いいたします。

また、今回の調査についてのご意見・質問について募集したところ、多数のご意見をいただき、ありがとうございました。質問は今後も継続して受け付けますが、先に受け付けた質問につきましては Q&A への掲載を順次行います。

ご意見に関しましては、当方で検討した結果、記入方法及び提出方法について、取り扱いが変更になった事項があり、下記のとおり示しますので、よろしくお取り計らいください。

記

1. 学生は、当初教員を通じて私物 PC 等（※）の PC 等管理台帳ファイルを提出することとしていましたが、提出方法の見直しを行い、学生も PC 等管理台帳ファイルを、メールにて提出専用メールアドレス (daicho@finance.hokudai.ac.jp) に送付することにしました。

（※）PC 等とは、WindowsOS や MacOS 及び Linux、Unix、Solalis 等の OS により起動しているコンピュータやサーバなどの情報機器のことになります。

2. 学生の私物の PC 等について、PC 等管理台帳の様式 2 に記入することとなっていた氏名・メールアドレス等について記入をとりやめ、学籍区分、学部名・大学院等名、専攻・学科等名、年次のみとしました。

記入する情報の詳細については、PC 等管理台帳様式 2 を確認して下さい。

詳細については

ソフトウェアライセンス調査 専用ホームページ（学内専用）

<http://ict.general.hokudai.ac.jp/hp-file/sub8.html> をご覧下さい。

質問に関しては質問専用メールアドレス

chosaga@finance.hokudai.ac.jp へお願いします。

平成 21 年 12 月 25 日

学 生 各 位

理事・副学長 脇田 稔
理事 鑄山 賢一

コンピュータソフトウェアライセンスの適正な管理の徹底について

本学は、コンプライアンス（法令遵守）に根ざした教育・研究活動を行っており、構成員は固より、企業やこれから本学を目指す高校生等からも信頼され安心・安全に教育・研究が行える場であることが大切であると考えています。

現在、本学で行われている教育・研究活動において、コンピュータは必要不可欠なものの一つとなっていますが、近年のコンピュータを取り巻く環境は、年々、新たな発想を取り入れた便利なソフトウェアが数多く提供され、PC 等が教育・研究活動の場ばかりでなく生活全般にわたり幅広い部分で利用されるようになってきました。

一方、これくらいは良いだろうという思い込みや他の人がやってるから自分もといった少しの気の緩み等から、P2P ソフトウェアによる著作権侵害やなりすましによるネットショッピングなど、学生が犯罪や事件に巻き込まれる可能性が高くなってきていることも事実です。

このような中、著作権法の観点から、本学では、ソフトウェアライセンスが適切に管理されているかの確認を行うため、学内で利用されている全ての PC 等を対象とした調査を別紙の通り実施しています。

今回の調査においては、学部学生、大学院生、聴講生等の私物の PC 等についても、現状を把握するために調査することとしていることから、皆様のご協力をいただきたく、よろしく申し上げます。

また、本調査においては、学生については個人名やメールアドレスの記入を求めていることと、学生個人の所有する有償ソフトウェアについては、OS 系ソフトウェアを必須項目として記入していただきますが、それ以外の学生個人が所有する有償ソフトウェアは、プライバシーの関係で特に提出したくないものを除き、記入していただくことを申し添えておきます。

この機会に、ソフトウェアライセンス証書を確認いただくとともに、ソフトウェアライセンスの利用に当たり、勘違い等があった場合は、速やかに正規のソフトウェアを購入してください。

なお、本調査にて収集した情報は、現状の把握と今後の本学全体のコンピュータソフトウェアの適正な管理を行うために利用させていただきます。

参考ではありますが、コンピュータソフトウェアは、著作権法で保護されており、不正コピーを行った場合、「10 年以下の懲役及び 1000 万円以下の罰金」が科されることとなっており、本学としても適切に管理することが大切としていることから、学生の皆様においても、遵守していただくようお願いいたします。

詳細については

ソフトウェアライセンス調査 専用ホームページ（学内専用）

<http://ict.general.hokudai.ac.jp/hp-file/sub8.html> をご覧下さい。

別紙

1 調査範囲

(1) 調査対象となる PC 等(※)

学部学生・大学院生・聴講生等(以下「学生」と呼びます)個人が所有する私物の PC 等で、以下のうち、1つ以上の項目に該当する PC 等が調査の対象です。

(※) PC 等とは、WindowsOS や MacOS 及び Linux、Unix、Solalis 等の OS により起動しているコンピュータやサーバなどの情報機器のことになります。

- ① 平均して週 3 日以上、教育・研究の目的で本学に持ち込んでいる PC 等
- ② 学内 LAN (HINES) に接続する PC 等
- ③ 教員から提供されたソフトウェアをインストールしている PC 等

(2) 調査対象となるソフトウェア

- ① OS 系のソフトウェア(必須)
- ② 教員から提供のソフトウェア(必須)
- ③ ①及び②以外の個人所有の有償ソフトウェア(プライバシーの関係で特に提出したくないものを除く)

(3) OS 種別

- ① Windows 系 OS
- ② Macintosh 系 OS
- ④ Linux 系 OS, Unix 系 OS 等

2 PC 等管理台帳

(1) 台帳の入手方法について

調査に使用する PC 等管理台帳(書式)を提供していますので、記憶の範囲や手元にあるソフトウェアのパッケージ等を参考に必要事項を入力し、提出して下さい。

PC 等管理台帳は、

学内限定専用 Web ページ <http://ict.general.hokudai.ac.jp/hp-file/sub8.html>

からダウンロードし、各 PC に保存してから入力して下さい。

(2) 記入方法について

記入方法については、「台帳の作成に当たっての注意事項及び参考事項」(上記専用 Web ページ)を参照の上、記入して下さい。

(3) 提出先について

PC 管理台帳ファイルに必要項目を入力後、提出専用メールアドレス

daicho@finance.hokudai.ac.jp宛に送付して下さい。

(4) 台帳作成支援ツールについて

PC 等管理台帳の作成に関しては、PC 情報を収集し、台帳作成を支援するツールを用意しています。

- ・台帳作成支援ツール(Windows 及び Macintosh)(上記専用 Web ページ参照)
- ・PC 等管理台帳作成支援ツール利用の手引き(上記専用 Web ページ参照)

【注意】 学生の私物の PC 等について、PC 等管理台帳様式 2 に記入することとなっていた氏名・メールアドレス等について、記入をとりやめ、学籍区分、学部名・大学院等名、専攻・学科等名、年次のみとしました。

Macintosh を使用しており、台帳作成支援ツールを利用の方の為に、台帳の作成支援処理を行っております。方法については、

PDF ファイル <http://ict.general.hokudai.ac.jp/hp-file/macshien.pdf> を参照して下さい。

3 提出先

企画部情報企画課

PC 等管理台帳提出専用メールアドレス daicho@finance.hokudai.ac.jp

【注意】 学生の私物PCについては、教員を通じてPC等管理台帳ファイルを提出いただくこととしておりましたが、提出方法の見直しを行い、学生もメールにて直接PC等管理台帳ファイルを、提出専用メールアドレスに送付することになりましたので、ご留意下さい。

4 提出データについて

今回提出していただいたデータについて、情報環境の向上を図るために分析を行い、活用をさせていただきたいと考えています。

また、すでに PC 等管理台帳を提出された学生のデータについては、この度の見直しによって変更になった氏名及びメールアドレスの部分について、当方で責任をもってデータの削除を行いますので、ご了承下さい。

5 その他

この件に関する質問・お問い合わせについては、

企画部 情報企画課

ソフトウェアライセンス調査 質問専用メールアドレス

chosaga@finance.hokudai.ac.jp

もしくは、内線 2446 , 3204 までお願いします。

以上